

# しあわせ ネットワークなか



中区の福祉・介護・ボランティアの情報紙



## おかげさまで「しあわせネットワークなか」は 100号を迎えることができました!!



### スタッフが繋いだ情報紙の軌跡

情報紙”しあわせネットワークなか”は、1992年2月発行の第1号から数え、今号で100号を迎えました。今後とも末永くご愛読くださいますようお願いいたします。

<p>1992.2 創刊号</p> <p>創刊号 松平会長インタビュー</p>	<p>2003.2 第30号</p> <p>中区「ふれあい・いきいきサロン」がはじまりました</p>	<p>2012.6 第58号</p> <p>前津福祉社会館・前津児童館の指定管理がはじまりました</p>	<p>2021.6 第85号</p> <p>コロナ禍でのつながりづくり</p>
---	--	--	---

この情報紙は、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金と賛助会費を財源につくられています。

## ごあいさつ



このたび本会情報紙「しあわせネットワークなか」は節目となる第100号の発行を迎えることができました。これも地域のみなさまからの温かいご支援とご協力の賜物であり、心より御礼申し上げます。

今後も地域のみなさまに有益な情報を届けられるよう努めてまいりますので、引き続きご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

中区社会福祉協議会 会長 松本 晃一

## 社協とは…

社会福祉協議会(略して「社協(しゃきょう)」)は、社会福祉法で「地域福祉を推進する団体」と定められた団体で、全国、都道府県、市区町村ごとに設置されています。生活にお困りの方の相談をはじめ、地域活動やボランティア活動の応援など、活動は多岐にわたります。地域住民や関係機関・団体、行政などとともに誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めています。

## 例えばどんなことをしているの？

### 地域の福祉活動の支援

高齢者や子育て中の親子が安心して集えるような居場所(サロン)や子ども食堂、電球の取り換えや重い荷物の移動といったちょっとした困りごとの解決、地域で孤立している方の見守りなど、地域の方が行っている福祉の活動をサポートしています。



サロン活動の様子

### 重層的支援体制整備事業

高齢の親とひきこもりの子どもなど、課題が複合化・複雑化している世帯に対して、行政や関係機関と連携して支援を行います。

また、ひきこもりや孤立状態にある人が、社会や地域とつながるための第一歩となるような居場所や仕組みを作っています。



つながりづくりの居場所『なかまーる』

## マスコットキャラクター紹介

中区社会福祉協議会マスコットキャラクター

### いちよび

名前：いちよび (本名：なかのとりの いちよび)

年齢：5歳

誕生日：12月1日

血液型：ハート♡型

性格：元気いっぱい頑張る屋さん

趣味：中区のまちをおさんぽ

(秋は銀杏拾い)

パンジーの水やり

好きなもの：小倉トースト

—チャームポイントは前髪、実は今はまだ飛べないのでおさんぽしている、夢は大きくなって飛ぶこと。毎日飛ぶ練習をしながら、社協のイベントにも参加している。—



## インスタフォロー募集!



中区社協の活動をのぞいてみてください!



中区社協  
instagram

## 第5次中区地域福祉活動計画

地域福祉活動計画とは…中区社会福祉協議会では「みんながつながり笑顔ひろがるまちづくり」を基本理念に、地域の福祉を進めるための計画を中区のみなさまとともに策定しています。令和5年に策定した第5次計画は今年度で3カ年目となり、3つのワーキンググループを軸に様々な取り組みを進めています。



### 「みんながつながり 笑顔ひろがる まちづくり」

#### 基本目標

#### 基本方策

#### 実施項目

<b>つながりづくり</b>	「つながり」の新しい構築や拡充 つながりづくりワーキンググループ	イベントや交流を通じたつながりあえる地域づくり	①各団体との情報共有、つながりの場づくり ②住民同士の交流を通じたつながりづくり
<b>人づくり</b>	担い手、人材の発掘や充実 人づくりワーキンググループ	ボランティア体験や福祉情報の発信を通じて人材発掘や地域での担い手を増やす	①ボランティア・地域福祉への関心が高まるような情報を得る機会づくり ②ボランティア・地域福祉について学び、体験する機会づくり
<b>居場所づくり</b>	新しい「居場所」づくりや既存の「居場所」の発展 居場所づくりワーキンググループ	居場所づくりとそれを支えるためのネットワーク構築	①ふらっと立ち寄れる心地よい第3の居場所(自宅・学校・職場等以外の場所)づくり ②居場所づくりにおける連携強化



### つながりづくり



正木学区にある照見寺にて、交流イベント「おてらdeごえんまつり」を開催し、子どもから高齢者まで約140名の方の参加があり、照見寺周辺住民の交流の機会を生み出すことができました。また、WGメンバーの施設でのWG会議の開催やWGメンバーが関わっている事業への参加・見学を実施し、メンバー間の相互理解も進めたことで、交流イベントの記事掲載や地域行事の相談等、次年度につながる関係づくりも強めていきました。



### 人づくり



平成16年から、皆さまの身近な場所で福祉情報を提供できるよう105の「福祉協力店」に『中区福祉・ボランティア情報』を設置し情報更新をしてきましたが、今回ファイルを大幅に見直しました!ちらしやパンフレットなどずっと重かったファイルを二次元コードを利用してスマートフォンで見られるようすっきりまとめました。ぜひ手に取って見てみてください。



### 居場所づくり



まえづ★ナイトタイム(夕方～夜間帯の児童館の開放事業)に参加の中高生に対して、キャリア支援や地域との交流を目的とした企画を実施しました。また、子ども食堂運営者や支援団体を対象に「子どもの支援に関する連絡会」や、「新栄学区子ども食堂連絡会」を開催し、参加者同士の相互理解と連携強化を図りました。



## 推進協の取り組みを支える人たちにいちよぴが会いにいきました！

正木学区

### ふれあい給食会



毎回、おいしい汁物を手作り！

### 子育てサロン「おひさま」



始まる前に全てのおもちゃを消毒！

### 子ども食堂正木



いつも笑顔で子どもたちに声掛け！

### 地域支えあい相談窓口



相談が入ると迅速に対応！

### 二丁目食堂



出店でイベントを盛り上げ！

### 食材をご寄付いただいています



肉の戸松 株式会社伊藤米穀

正木学区では、推進協の取り組みとして、食事を通じてひとり暮らし高齢者等が交流する場『ふれあい給食会』、親子が集う『子育てサロン』、子どもの食育や地域交流の場となる『子ども食堂』、暮らしのちょっとした困りごとの相談を受け付ける『地域支えあい相談窓口』など、さまざまな取り組みを行っています。これらの取り組みは、推進協のメンバー（地域の役員のみなさん）に加え、学区のボランティアや企業の協力によって支えられています。



### 正木学区 地域福祉推進協議会 南川会長からのコメント

たくさんの人や団体等の応援で、学区の地域活動が盛り上がっています！

今後も、地域の役員の方と一緒に様々な取り組みを実施していきます！



推進協（地域福祉推進協議会）とは…誰もが安心して自分らしく暮らすことのできる福祉のまちづくりを、地域住民が主体となって進めることを目的として、学区（小学校区）ごとに組織されている任意団体です。（中区では、全ての小学校区に設置されています）

## 地域支えあいの取り組み“新たな担い手”を募集する活動

松原学区

### ご近所ボランティア養成講座を開催しました！

大須学区

地域支えあい事業のボランティア養成講座として「認知症について学ぼう！」を開催しました。令和7年度の講座では、学区内にある重工大須病院の看護師をお招きし、職員による寸劇とあわせて、家族が認知症になったときの対応の仕方を学びました。専門的な知見から、認知症について学ぶことができる大変貴重な機会となりました。松原学区では、今後も地域と医療が連携して支えあっていくことができるよう取り組んでいきます。



大須学区地域福祉推進協議会主催で新たな担い手確保を目的に開催しました。講座は、手話サークルひまわりの会から聴覚に障がいのある当事者の方々を講師としてお招きして、「聴こえないひとたちとふれあおう」をテーマに当事者理解のための講話と災害時に必要なコミュニケーションについての手話体験をおこないました。



### 『中区ご近所ボランティアコーディネーター交流会』を開催しました！



地域支えあい事業の相談窓口をされているボランティアさんが集まり、交流会をおこないました。交流会では、地域福祉活動をより良く推進するために活発な意見交換がおこなわれていました。



### はつらつクラブ×名古屋SKY日本語学校との交流



はつらつクラブ新栄会場の皆さんと名古屋SKY日本語学校との皆さんで3月24日、交流会を行いました。新栄会館周辺と公園内のプロギング（清掃活動）をした後、会館内で茶話会とサイコロトークゲームを行い、文化交流ができました。

### はつらつクラブポッチャ交流大会



はつらつクラブの8会場対抗のポッチャ交流大会を3月4日に開催しました。8会場16チーム、計48名の参加者が集い優勝チームを競い合いました。「今後もこのような交流をしたい」「はつらつの会場でもぜひ多く取り入れて欲しい」などのお声をいただきました。

はつらつクラブとは…市内65歳以上の方を対象にした介護予防事業です。中区内8か所で開催。毎週替わりで体操やレクリエーションなどの介護予防をしています。まだ空きのある会場もありますので、詳しくは中区社協までお問合せください。

## ボランティアセンター

災害時に設置される「**災害ボランティアセンター**」運営を担う、区役所・社会福祉協議会・設置場所である東別院会館、被災者のニーズと活動するボランティアをつなぐボランティアコーディネーターを担う「防災ボランティアネットワークなか」のメンバーと、災害ボランティアセンターを設置し運営する訓練を行いました。



中区社協でボランティア登録している団体へ取材をし、記事をInstagramに投稿しています。写真は、「絵本コーチング事務局」さんの記事です。絵本コーチング体験講座を実施したり、絵本を用いて他者との関わり方を教える企業の新人研修を開催したりと、多岐にわたって活動をしています。取材を通して、活動内容を知り、関係がさらに深まったように感じます。今後もInstagramで記事を投稿する予定なので、希望される団体があれば中区社協までご連絡ください。



## 中区いきいき支援センターからのご案内

いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように、中区いきいき支援センターでは健康・福祉・介護や認知症などに関するさまざまな取り組みを行っています。

「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」と題して、平成30年度からまちぐるみで認知症の啓発を行っています!

「まちなか相談室」は、健康・福祉・介護等について、地域の方がお気軽に相談できる場です。血圧・握力・体脂肪測定もできます!



お気軽にご相談ください

認知症の方を介護するご家族に向けた「認知症おしゃべりカフェ」「もの忘れ相談医による専門相談」「家族教室」の3つの事業を定期開催しています!

「ケアマネサロン」を開催し、ケアマネジャーのみなさまの伴走支援を行います!

### LINE友だち募集中!!

健康や福祉、介護など、お役に立つ情報を発信しています!

お友だち追加は、こちらから

お友だち追加用ID  
@930chklg



友だち追加からIDを検索してもOK

※詳細は、中区いきいき支援センターまでお問い合わせください。電話(052)331-9674

## デイサービスセンターなか

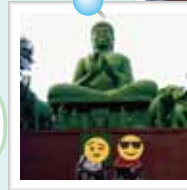


Instagram

好評!?  
月に一度のおやつレク



たまに外出レクをしています(\*'▽')



モーニングサービス



**所在地** | 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目15-15(1・2階:福祉会館/3・4階:児童館) \*地下鉄上前津駅1番出口、万松寺東の信号を左折、東へ約130m(前津中学校南)

**前津福祉会館** **ぷらっと** 時間ができた。ソウダ!!福祉会館へ行こう

福祉会館は、名古屋市内にお住まいの60歳以上の方がいきいきとしたシニアライフを楽しむための施設です。

**LINE公式アカウント**  
はじめました。

毎月の前津福祉会館だよりをお届けします。



LINE



前津福祉会館キャラクター  
まえば太郎

**申込み**

各申込開始日の 8:45~  
電話にて受付:先着45名  
開催時間:14:00~15:30

木曜体操 原則第1・2・3木曜		椅子あり	
開催日	体操名	講師名	申込み開始日
7/2	元気体操	あい愛マインド	6/18(木)
7/9	しゃんと体操	近藤千英子	
7/16	すまいる体操	いづみニコニコ体操会	
ヨガ体操 原則第4木曜		椅子なし	
開催日	体操名	講師名	申込み開始日
7/23	さわやかヨガ	阪井光子	7/9(木)
土曜体操 原則第4土曜		椅子あり	
開催日	体操名	講師名	申込み開始日
7/25	のびのび体操	(株)ACE	7/11(土)

\*詳しくは、館におたずねいただくか、ホームページや「福祉会館だより」をご覧ください。

**前津福祉会館の利用案内**

開館時間	月~土曜日 8:45~17:00	
休館日	日曜日・祝日・年末年始	
ホームページ	<a href="http://maedufukushi.shichihuku.com/">http://maedufukushi.shichihuku.com/</a>	
電話	(052)262-1869 FAX(052)242-5761	
利用申込	福祉会館を利用するには、利用証が必要です。市内の福祉会館16館を利用できる利用証を発行しますので、ご住所を確認できる免許証またはマイナンバーカードなどをご持参ください。	

**前津児童館(なごホーム)**

子どもが主役になるところ ~0歳から18歳までのこどもの居場所~

**MAEZUスタッフミーティング**

児童館では、来館するみんながのびのびと安心して楽しめる場所になるように、日々工夫を重ねています。

そんな中、子どもたちが児童館を自分事として考え、リアルな意見を表すための場として「MAEZUスタッフミーティング」を月1回、第3日曜日午後1:30から開催しています。

ミーティングでは、楽しくおしゃべりを交えながら、児童館のルールやおもちゃについて考えたり、やってみたい企画を新しく立てたり、他館との交流企画に参加したりなどの活動を行います。



《ミーティングの様子》



《企画発表の様子》

今年もスタッフミーティングに参加してくれる小学校4年生以上の子ども達を募集しています。興味のある方は児童館までご連絡ください。たくさん子ども達が参加を楽しみにしています。

**なごホーム(前津児童館)**

名古屋市中区大須4-15-15 TEL(052)262-6299

**開館時間** 8:45~17:00

**休館日** 毎週月曜日・祝日(春・夏・冬休み中は毎週日曜日・祝日)

**いちよぴサポーター 賛助会員 を募集します!**

「いちよぴサポーター」は、中区社会福祉協議会の趣旨・事業にご賛同いただいた個人または法人・団体の皆様がサポーターとなり、会費を納めていただくことによって、中区社会福祉協議会がすすめる中区の地域福祉推進を支援していただくものです。中区における福祉のまちづくりのために、今年度ご協力をお願いいたします。

サポーターの	個人の方	1口 1,000円(年額)
区分・会費額	法人・団体の皆様	1口 5,000円(年額)

皆さんの応援  
まっています☆



\*個人の方で5千円を超える寄付は、所得税に係る寄付控除の対象となります。

\*法人の方は法人税法により、全額を「損金」に算入することができます。

**令和8年度 ボランティア保険のご案内**

**ボランティア活動保険**

ボランティア活動中往復途上のけが、賠償事故を補償する保険です。地震や津波に対応する天災プランもございます。

**ボランティア行事用保険**

ボランティア行事における参加者のけがや、主催者側の賠償責任を補償する保険です。行事の内容によって、加入するプランが異なります。

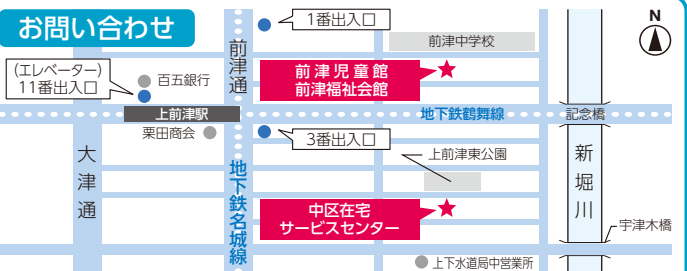
●保険期間は、令和9年3月31日までです。自動更新ではないため、毎年度申込が必要です。●手続きは、中区社会福祉協議会までお越しください。  
\*詳細については、中区社会福祉協議会までご連絡をお願いします。

**あたたかいお志、ご寄付をお寄せいただきありがとうございました**

(令和7年12月1日~令和8年3月31日)

- 中区女性団体連絡協議会 様
- 手話サークルひまわりの会 様 他13件

地域福祉活動を充実させるためのご寄付を受け付けています。皆さまのご協力をお待ちしております。



**社会福祉法人 名古屋市中区社会福祉協議会**

〒460-0013 名古屋市中区上前津二丁目12番23号 中区在宅サービスセンター内

電話 (052)331-9951

FAX (052)331-9953

ホームページ <http://www.nakaku-shakyo.jp>

Eメール [nakaVC@nagoya-shakyo.or.jp](mailto:nakaVC@nagoya-shakyo.or.jp)



ホームページ



LINE



Instagram